

# 3月議会審議日程

(会議時間はいずれも午前10時からです)

月 日	会議名	会議室	備考
2月27日(水)	本会議	議場	提案説明 総括質疑
28日(木)	本会議	議場	総括質疑
29日(金)	厚生委員会	第1委員会室	付託案件審査
3月3日(月)	厚生委員会	第1委員会室	付託案件審査
4日(火)	厚生委員会	第1委員会室	付託案件審査
5日(水)	建設企業委員会	第1委員会室	付託案件審査
6日(木)	建設企業委員会	第1委員会室	付託案件審査
7日(金)	建設企業委員会	第1委員会室	付託案件審査
10日(月)	文教経済委員会	第1委員会室	付託案件審査
11日(火)	文教経済委員会	第1委員会室	付託案件審査
12日(水)	文教経済委員会	第1委員会室	付託案件審査
13日(木)	総務委員会	第1委員会室	付託案件審査
14日(金)	総務委員会	第1委員会室	付託案件審査
17日(月)	総務委員会	第1委員会室	付託案件審査
18日(火)	本会議	議場	一般質問
19日(水)	本会議	議場	一般質問
21日(金)	本会議	議場	一般質問
24日(月)	本会議	議場	一般質問
25日(火)	本会議	議場	一般質問
27日(木)	本会議	議場	付託案件の採決他

## 新年度予算案、市民サービスばっさり切り捨て 注目の国保会計では3年間で国保税4割値上げのスタート

予想したとおりでした。19日に発表された上越市の新年度予算案は、市民サービスを切り捨てが目白押しだったからです。

一般会計では、木造住宅耐震設計支援事業、ハザードマップ作成・周知、サテライト保育ママ事業、集落間連携推進事業など世論と運動が反映された前進が見られる一方で、新年度から消えた施策、減額された施策が少なくありません。在宅福祉事業では、訪問理・美容サービス、寝具丸洗い乾燥サービスが後退、自己負担を増やしました。敬老祝賀事業では敬老会の参加対象年齢を75歳以上に引き上げました。このほかの分野でも随所に施策の後退がみられます。国保特別会計では、既報のように、国保運営協議会の答申を受けて諮問通りの税率の予算案が編成されています。

発表された新年度予算案は、一般会計が1033億7892万円(前年比0.4%増)で、特別会計を含む全体の予算規模は1824億7490万円(前年比4.8%減)となりました。先に明らかにされた予算編成方針では、「第5次総合計画の財政フレームに裏打ちされた、真に必要なとされる施策を計画的に実施するため、財源のより効率的で効果的な活用をはからなければならない」としていました。

予算案は27日からの議会で審議されます。日程は左表の通りです。ぜひ傍聴においで下さい。

### 「日本共産党議員団の4年間の歩み」

#### 第一回：災害対策で奔走

市民の命を守り安全を確保することは日本共産党の立派な精神です。この4年間で、市内では豪雪、豪雨、大地震など次々と災害が発生しました。どの災害でも現場に駆けつけ、市民の安全確保のために奮闘しました。

市内北部で大きな被害をもたらした中越沖地震では7月17日、柿崎区、吉川区など6つの区に入り実態調査。その後も何回も調査を重ね、関係市民の願いを行政に届けました。建物被害認定のあり方の改善、避難所の防災設備の充実の提案などは市政を動かしました。

二〇年ぶりの豪雪では、平場から山間部まで足を運び、市に対して4回も要請書を提出し、市の幹部もびつくり。旧市町村で災害救助法の適用基準を超えるところがひとつでも出たら全市域を対象に発動をすべきとの提案は、世論などの高まりもあって、実を結びました。集落内道路の排雪支援、災害弱者の支援などでも成果があげられました。

(写真は吉川区の避難所で被災者の要望を聞く議員団)



前号掲載の2つの表のうち下段のものは【平成20年度】ではなく【平成21年度】ですので、訂正します。

## 日本共産党上越市議員団ニュース

No.126 2008年2月24日  
 連絡先 杉本敏宏 524-3787 (東本町5)  
 樋口良子 544-6802 (中門前3)  
 橋爪法一 548-3628 (吉川区代石)  
 事務局長 上野公悦 530-2203 (頸城区中柳町)